

平成 16 年度第 2 回自動車整備技能登録学科(口述)試験

〔一級小型自動車〕

17. 5. 8

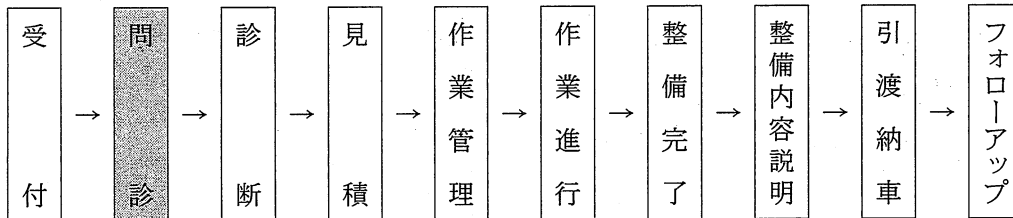
問 題 用 紙

〔注意事項〕

- 試験は、問題 1 と問題 2 があり、試験時間はそれぞれ 5 分です。問題 1 が 5 分以内に終了した場合、試験開始後 5 分のブザー吹鳴まで問題 2 には進めません。
- メモ用紙には、受験番号及び氏名を記入し、試験終了時に試験委員に提出しなさい。
- 試験終了後は、この問題用紙を持ち帰りなさい。

問題 1. 下図は「整備対応手順の流れ」を示したものです。下記の情報をもとに「問診」を実施しなさい。

また、問診結果について試験委員が質問するので、情報 2 のデータを基に口頭で回答しなさい。



整備対応手順の流れ

〔情報〕

タナカ氏が、「メータ・パネルのランプが点灯した」という不具合の整備を依頼するために、自動車に乗って整備工場を訪れた。

これまでに得た情報

1. 自動車に関する情報

初度登録年	平成 14 年 8 月
エンジン	電子制御式ガソリン・エンジン
総排気量	1.8ℓ
総走行距離	47,000 km

2. 外部診断器の情報(エンジン暖機後、アイドリング状態)

ダイアグノーシス・コード

P0118	水温センサ系回路(断線)
ダイアグコード数 1 YES を押してください	
印刷	F2 F3 ホールド

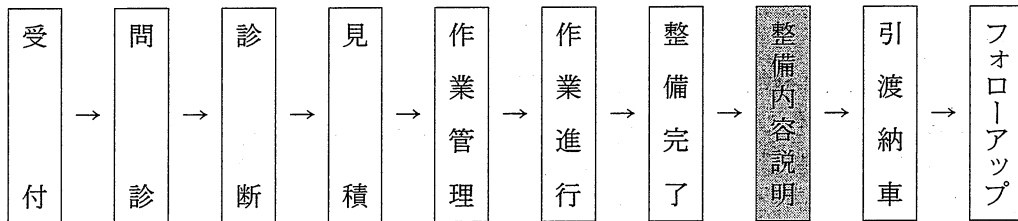
データ・モニタ

エンジン水温	+82 °C
吸気管絶対圧力	33 kPa
エンジン回転数	656 rpm
メータ車速度	0 km/h
点火時期	+11.0 deg
吸入空気温	32 °C
バッテリー電圧	13.7 V
印刷	トリガ ロック クリア

問題 2. 下図は「整備対応手順の流れ」を示したものです。下記の情報をもとに「点検結果が良好箇所以外の項目及び数値のある項目についての整備内容説明」を実施しなさい。

また、試験委員が「整備内容説明」の途中で質問するので、その質問に答えなさい。

なお、試験の都合上、整備保証の適用及び整備料金の説明は行わなくてよい。



整備対応手順の流れ

〔情報〕

サトウ氏が、「悪路走行中に後部からカタカタ音がする」という不具合の修理に加え、自動車の購入後4年目の「定期点検整備」と「日常点検整備」を依頼するために整備工場を訪れた。

これまでに得た情報及びこれまでにに行った点検整備作業は、次の通りである。

1. 自動車に関する情報

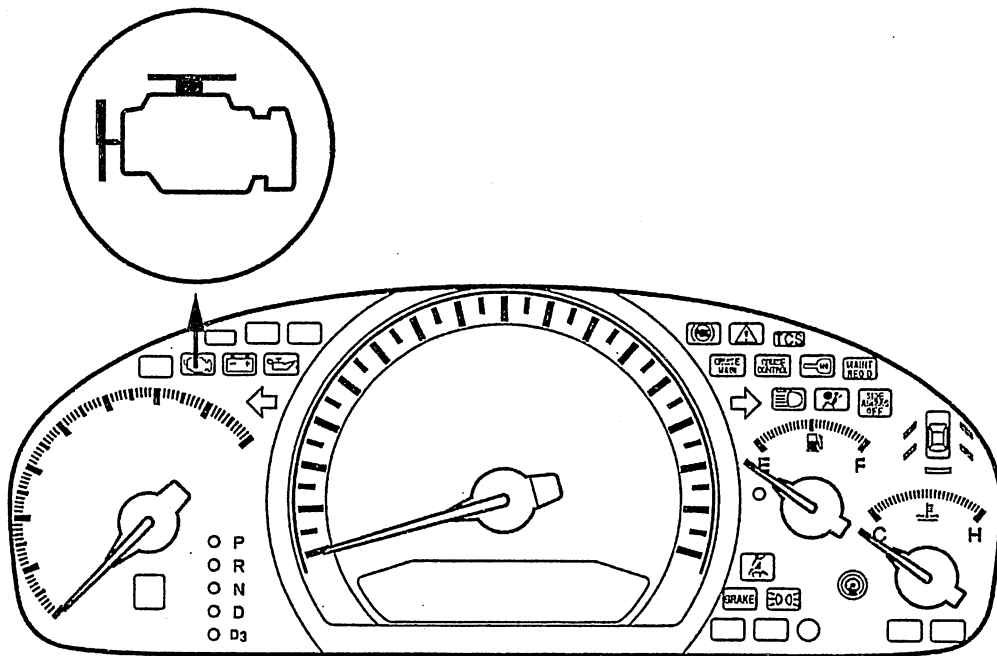
初度登録年	平成13年5月
エンジン	電子制御式ガソリン・エンジン
総排気量	2.0ℓ
駆動方式	前輪駆動(Front Drive)
年間走行距離	約10,000 km

2. 点検整備作業

- ① 定期点検整備、日常点検整備及び「カタカタ音」の修理を実施(作業内容は点検整備記録簿のとおり)
- ② エンジン・オイルとオイル・フィルタの交換はサトウ氏の依頼により実施した。
- ③ 部品交換は、サトウ氏に連絡して了承を得てから行った。

問題 1 の試験委員用資料

問診開始時、「このランプが点いたよ」のときに提示する。



分解整備記録簿(1年定期点検用点検整備記録簿写)

点検の結果及び整備の概要

(☆は1年、5,000km以下の走行距離によって省略できる項目)

点検 良好	良	交換	交	調整	調	清掃	清	省略	省
分解	分	修理	修	締付	締	給油(水)	給	該当なし	/

使用者の氏名又は名称

サトウ

自動車登録番号又は車両番号又は車台番号

省略

住所

省略

点検(整備)時の総走行距離

39,500 km

自家用乗用車等・別表第6

エンジン・ルーム点検

■パワー・ステアリング

ベルトの緩み、損傷

良	調
---	---



■冷却装置

ファン・ベルトの緩み・損傷

良	調
---	---

冷却水の漏れ

良	修
---	---

室内点検

■ブレーキペダル

遊び

良	調
---	---

踏み込んだときの床板とのすき間

良	調
---	---

ブレーキのきき具合

良	調
---	---

ブレーキ・ペダル



■点火装置

☆ スパーク・プラグの状態

良	交
---	---

点火時期

良	調
---	---

ディスクリビュータのキャップの状態

良	交
---	---



■パーキング・ブレーキレバー(ペダル)

引きしろ(踏みしろ)

良	調
---	---

パーキング・ブレーキのきき具合

良	調
---	---

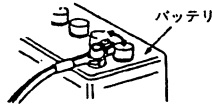


パーキング・ブレーキ・レバー

■バッテリー

ターミナル部の緩み、腐食

良	調
---	---



バッテリー

■エンジン

排気ガスの色

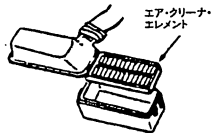
良	調
---	---

CO、HCの濃度

良	調
---	---

☆ エア・クリーナー・エレメントの汚れ

良	清
---	---



エア・クリーナー・エレメント

■クラッチ・ペダル

遊び

良	調
---	---

切れたときの床板とのすき間

良	調
---	---



クラッチ・ペダル

足廻り点検

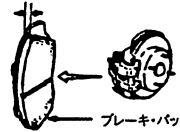
■ディスク・ブレーキ

☆ ディスクとパッドとのすき間

良	調
---	---

☆ ブレーキ・パッドの摩耗

良	交
---	---



ブレーキ・パッド

■ブレーキ・ドラム

☆ ドラムとライニングとのすき間

良	調
---	---

☆ ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗

良	交
---	---



ブレーキ・ライニング

■ホイール 150→200kPa

☆ タイヤの空気圧

良	調
---	---

☆ タイヤの亀裂・損傷

良	交
---	---

☆ タイヤの溝の深さ、異常摩耗

良	交
---	---

スベア・タイヤの空気圧

良	調
---	---

☆ ナット、ボルトの緩み

良	締
---	---

■ブレーキのマスター・シリンダ、ホイール・シリンダ、ディスク・キャリパ

マスター・シリンダの液漏れ

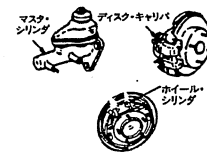
良	交
---	---

ホイール・シリンダの液漏れ

良	交
---	---

ディスク・キャリパの液漏れ

良	交
---	---



マスター・シリンダ

ディスク・キャリパ

ホイール・シリンダ

下廻り点検

■トランスミッション、トランスファ

☆ オイルの漏れ

良	調
---	---

☆ オイルの量

良	供
---	---



トランスミッション

■エンジン・オイル

漏れ

良	修
---	---

■ブレーキ・ホース、パイプ

漏れ、損傷、取付状態

良	交
---	---

■エキゾースト・パイプ、マフラー

☆ 取付けの緩み、損傷、腐食

良	締
---	---

☆ 遮熱版の取付けの緩み、損傷、腐食

良	締
---	---

■プロペラシャフト、ドライブ・シャフト

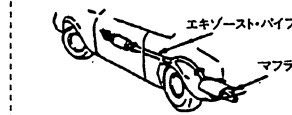
☆ 連結部の緩み

良	締
---	---



プロペラ・シャフト

ドライブ・シャフト



エキゾースト・パイプ

マフラー

日常点検

ブレーキ液の量

良	給
---	---

バッテリー液の量

良	給
---	---

冷却水の量

良	給
---	---

エンジン・オイルの量

良	給
---	---

エンジンのかかり具合、異音

良	修
---	---

低速加速の状態

良	調
---	---

ヘッドランプ、ストップ・ランプ、ウインカーランプ等の点灯、汚れ、損傷

良	交
---	---

ウインド・ウォッシュ液の量

良	給
---	---

ウインド・ウォッシュの噴射状態

良	調
---	---

ワイパの拭き取り状態

良	交
---	---

厳しい使われ方をした場合のメーカーの指定する点検

■ステアリング装置

ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み
ロッド、アーム類のボールジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷

良	締
---	---

■ブレーキ装置

ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷

良	交
---	---

ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷

良	交
---	---

■サスペンション、動力伝達装置等

サスペンションの取付け部、連結部の緩み、がた、損傷

良	締
---	---

ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツ部の亀裂、損傷

良	交
---	---

燃料漏れ

良	交
---	---

その他の点検項目

カタカタ音:

試乗し再現を確認。

後部ナンバープレート下側とフック間にガタがあり、緩衝材を貼付して修正。

交換部品等

数量

エンジン・オイル	4 L
オイル・フィルタ	1 個

メンテナンスに関するアドバイス

●CO、HC濃度(アイドリング時)

CO	省略	%
HC	省略	ppm

●タイヤの溝の深さ(1.6mm以上)

前輪	左 2.0 mm	右 2.0 mm
後輪	左 3.0 mm	右 3.0 mm
前輪	左 7.0 mm	右 7.0 mm
後輪	左 5.5 mm	右 5.5 mm

●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ

事業場名、所在地、認証番号

省略

点検年月日

平成17年5月8日

次回点検年月日

平成18年5月 日

整備完了年月日

平成17年5月8日

整備主任者の氏名

省略

注 二年間保存

事業場控